

小山市長 令和4年4月 定例記者会見

日 時：令和4年4月22日(金)14時30分～

会 場：市役所 7階 委員会室

1 開会

2 市長あいさつ

3 市長発表内容

頁

- (1) コウノトリ3年連続ヒナ誕生について
～巣立ちに向けてヒナは順調に成長しています～

1

- (2) 公園活用事業の実施等について
～「おやまいち」や「みらい創造キャンプ」の取組み～

3

4 部長発表内容

- (1) 移住者交流会の開催について
～Oyama beginner vol.07 ピクニックマルシェで会いましょう！～

4

- (2) 第76回企画展「小山の遺跡速報展」の開催について
～発掘された小山のお宝を紹介します～

5

- (3) 第53回企画展の開催について
～県出身実業家による珠玉のコレクション公開～

6

5 閉会

記者会見資料

総合政策部 自然共生課

1. 件 名

コウノトリ3年連続ヒナ誕生について
～巣立ちに向けてヒナは順調に成長しています～

2. 内 容

小山市ではラムサール条約湿地「渡良瀬遊水地」の「保全」と「賢明な利用」のため、コウノトリをシンボルとした貴重な湿地環境の保全と地域の活性化に取り組んでいます。4月1日以降のプレスリリースにて、ヒナのふ化推定、1羽の死亡、2羽の姿確認とお伝えした後のヒナの状況、今後についてお知らせいたします。

3. 誕生したヒナについて

(1)巣立ちまでの目安

2羽のヒナは順調に成長しており、巣立ちは5月下旬から6月中旬になる見込です。

※誕生後、57日から82日で巣立ちをする見込

※5月第2週目実施予定の足環装着については別途お知らせします

(2)ヒナの命名について

4月1日から28日までの間、渡良瀬遊水地関係4市2町でヒナの愛称を募集しています。締切後は、渡良瀬遊水地保全・利活用協議会にて選定を行い、5月28日(土)午後に生井桜つつみ公園において命名式を開催予定です。

※雨天時の会場は、小山市立下生井小学校 体育館(小山市下生井 1546)

4. 記念事業

○コウノトリ誕生記念マルシェ

4月24日(日)10時～15時、渡良瀬遊水地コウノトリ交流館においてイベントを開催します。キッチンカーはじめ市内外から飲食店や関係団体が出展してコウノトリの誕生を祝います。※貸館にて民間企業が実施

○記念商品の販売

上記マルシェにおいて、コウノトリ誕生を記念したクラフトビール(製造・販売:808BREWERY)を披露します。※まちの駅思季彩館はじめ市内各店舗において販売します。

なお、売上の一部は渡良瀬遊水地の自然保護団体に寄付されます。

※マルシェ当日、13 時頃から現地に民間企業から自然保護団体への寄贈式を行います。

また、コウノトリをモチーフにした焼き菓子や和菓子などの関連商品を順次、認定・販売します。

※渡良瀬遊水地コウノトリ定着推進協議会による事業

5. 見学者へのお願い

(1)繁殖期のコウノトリはとても神経質になっているため、観察や撮影は堤防上から行ってください。また、大変危険ですので、路肩や路上など、通行の妨げとなる場所へは駐停車しないでください。※「観察時の注意点」参照

(2)わたらせコウノトリ ライブカメラの運用が始まります。

サントリー世界愛鳥基金の助成を受けて設置したライブカメラの運用を開始します。YouTube ライブ配信により常時「生井桜つつみ 見守りカメラ」でコウノトリ人工巣塔の様子をみることができます。

※渡良瀬遊水地コウノトリ交流館デジタルサイネージにてカメラの映像が確認できます

※4/25(月)～テレビ小山放送 コミュニティチャンネル(地上デジタル放送 111ch)にて、カメラの映像を放映します。1日3回(①7時30分～、②14時～、③16時～、それぞれ10分間)

(3)渡良瀬遊水地第2調節池の小山市域では「渡良瀬遊水地の保全と再生及び賢明な活用に関する条例」によりドローンやラジコン等無人航空機の飛行が禁止されています。

わ 分かち合う、私たちの良い環境

利用者同士のトラブルを防止し、地域の環境を分かち合いましょう。ストロボを用いた写真撮影はしない、ゴミは持ち帰る、犬の散歩はリードをつけて、などルールを尊重して、気持ちよく利用しましょう。

た 食べ物をあげないで

野生生物へのエサやりは、食べ物を獲得する能力を低下させたり、感染症を誘発したりすることがあります。人工的なエサに慣れると人を襲ったり、作物を荒らしたりする被害につながる場合もあります。

ら 来訪時には細心の注意を

農地(田や畑、あぜ道)などの私有地、河川管理施設などの立入禁止区域には無断で入らないでください。田畑では、農作物の毀損や病原菌媒介の恐れがあります。立入制限は植生保全のほか、自身の安全を守る意味もあります。自動車は、駐車位置に注意しましょう。

せ 接近しすぎない

神経質で臆病な野生生物は、危険を感じると別の場所へ移動してしまいます。抱卵期や子育て期には、卵やヒナを放棄してしまうこともあります。稀に好奇心旺盛で近づいてくる個体もありますが、驚かさないよう急な動きはせず、ゆっくりと退避するか相手が離れていくのを待ちましょう。(コウノトリ生息地の先進地域では、150m以上離れて観察することが推奨されています。)

記者会見資料

都市整備部 公園緑地課

1. 件 名

公園活用事業の実施等について
～「おやまいち」や「みらい創造キャンプ」の取組み～

2. 要 旨

小山市では、民間の柔軟な発想による公園の魅力的な活用を図ることを目的として、令和2年度に公園活用事業の提案を募集しました。この結果、小山総合公園においては、「連合体 協働おやまいち」が提案した、『おやまいち』と呼ぶフリーマーケットとファーマーズマーケット等を定期開催する事業を選定し、令和3年3月に基本協定、5月に実施協定を締結して、概ね月1回の頻度で提案事業が実施されました。

「おやまいち」の初回開催日である令和3年5月29日には、小山総合公園を含めた市内3カ所の公園で、日本青年会議所がとちぎフォーラム2021『みらい創造キャンプ』を合わせて開催し、参加者及び市民に好評であったことから、令和4年度についても同時開催が予定されているため、お知らせするものです。

3. 内 容

(1)おやまいち

日 時 令和4年4月30日(土)10時～15時

出 店 52店舗

(2)みらい創造キャンプ

日 時 令和4年4月30日(土)12時～13時(チェックイン)

～5月1日(日)9時30分～12時(チェックアウト)

区画数 80区画 ※事前申し込み(4月7日〆切)のため、当日参加は不可

4. 実 績(令和3年度)

(1) おやまいち

開催回数 8回

出店数(平均) 移動販売車5台、出店ブース22店舗

集客数(平均) 1,678人

(2) みらい創造キャンプ

開催日 令和3年5月29日～30日

区画数 75区画

利用者数 243人

5. その他

当日は、園内・駐車場とも混雑が見込まれますので、来場される方は、乗り合いやおーバスのご利用など、混雑回避へのご協力をお願いいたします。

記者会見資料

総合政策部シティプロモーション課

1. 件 名

移住者交流会の開催について

～Oyama beginner vol.07 ピクニックマルシェで会いましょう！～

2. 概 要

小山市では、東京一極集中の是正及び地方活性化に向け、移住定住の促進に取り組んでおり、移住者が新しい生活環境に馴染み、充実した日常を送り、コミュニティの形成や地域を知るために、移住者交流会を開催しております。

この度、おやまビギナー（おやま暮らしを始めたばかりの方々）を対象とし、移住者同士の交流や情報交換の場を設けることで、暮らしに関するさまざまな不安を和らげ、魅力ある地域資源を満喫していただくべく、Oyama beginner vol.07(移住者交流会)を開催いたします。

3. 内 容

- ・日 時 令和4年5月22日(日)10:00～15:00
- ・場 所 小山御殿広場(ピクニックマルシェ内交流相談ブース)
- ・対 象 者
 - ・小山市に移住して3年未満程度で地域との関わりを持ちたい方
 - ・小山市への移住を検討している方
 - ・小山市出身で現在市外等にお住まいの方
- ・参 加 費 無料
- ・申 込 み 不要(参加自由)
- ・備 考 ピクニックマルシェが中止の場合、本イベントも中止とします

4. その他

詳細は別添チラシをご確認ください

記者会見資料

教育委員会 博物館

1. 件 名

第76回企画展「小山の遺跡速報展」の開催について
～発掘された小山のお宝を紹介します～

2. 要 旨

小山市は栃木県の埋蔵文化財保護行政の主要地であり、発掘調査件数が大変多いため、新たに発掘された貴重な考古資料が年々増加しています。これらの資料を一般公開することにより、高い水準にある文化財保護行政を広く周知するとともに、市民の文化財に対する理解を深めていただくことを目的として本展を開催します。

3. 内 容

- (1)開催期間 令和4(2022)年4月23日(土)～6月26日(日)
- (2)開館時間 9～17時(入館は16時30分まで)
- (3)休 館 日 月曜日・祝日の翌日・第四金曜日
- (4)入 館 料 大人200(団体100)円、大学・高校生100(団体50)円、
中学生以下無料
- (5)無料公開 5/5(こどもの日)、5/18(国際博物館の日)、
6/11・12(県民の日に近い土・日)、15(県民の日)
- (6)そ の 他 おやまミュージアム割引実施
※今年度の車屋美術館半券で団体料金を適用
※JAF 会員証の提示により5名まで団体料金を適用

4. 関連事業

- (1)講座「遺物の接合・拓本体験」 6月4日(土) 13:30～15:00
遺物整理体験土器の接合と土器・埴輪の拓本作成
講師:当館学芸員、定員:16名、会場:当館体験学習室、費用:無料
- (2)記念講演会「遺跡報告会」 6月11日(土) 13:30～15:00
千駄塚浅間遺跡、祇園城、間々田八幡宮前遺跡等についての解説
講師:文化振興課発掘担当学芸員、定員:30名、会場:当館視聴覚室、費用:無料
※ともに電話での申込み、定員になり次第締め切り。

5. その他

企画展チラシ及び博物館HPをご参照ください

記者会見資料

教育委員会 車屋美術館

1. 件 名

第53回企画展の開催について
～県出身実業家による珠玉のコレクション公開～

2. 要 旨

小山市に拠点を置く(株)巴コーポレーションの創業者である野澤一郎氏が生前に収集した日本画や彫刻のうち、およそ20点が栃木県立美術館の収蔵品となっております。今回、車屋美術館にて第53回企画展「アートリンクとちぎ2022 栃木県立美術館収蔵品展 野澤一郎が愛した美術」を開催いたしますので、ご案内いたします。

3. 内 容

- (1) 開催期間 令和4(2022)年4月23日(土)～6月5日(日)
- (2) 開館時間 9～17時(入館は16時30分まで)
- (3) 休 館 日 月曜日、5/6、5/27
- (4) 観 覧 料 一般400(団体300)円、大学・高校生250(団体150)円、
中学生以下無料
- (5) 無料公開 5/5(こどもの日)、5/18(国際博物館の日)
- (6) 特 徴 江戸時代に活躍した画家や近代の日本美術をけん引した作家たちの名品をまとめて鑑賞できる貴重な機会です。主な出品作家:竹内栖鳳、富岡鉄斎、橋本雅邦、安田靉彦ほか

4. その他

- ・詳細は企画展チラシをご参照ください
- ・国登録有形文化財「小川家住宅」も併せて公開しております